

令和7年度 調布市一般会計補正予算（第1号）の概要

本補正予算の概要

本補正予算（第1号）は、歳入歳出予算補正、繰越明許費で構成。
本歳入歳出補正予算の特徴点としては、

- (1) 物価高騰の長期化に伴う市民生活支援等
 - ①ひとり親世帯等への給付金の支給 ②保育園・幼稚園等への物価高騰支援
- (2) 国・都支出金、寄附金を活用した事業の実施
- (3) 前年度繰越金活用計画に基づく財政基盤の強化（基金の充実）
- (4) その他新規取組、追加財政需要等への対応

口歳入歳出予算補正 補正予算規模 **22億4200万円余**

令和7年度当初予算 1120億1000万円 → 第1号補正後予算 1142億5200万円余

(1) 物価高騰の長期化に伴う市民生活支援等 **合計1億円余**

- ①ひとり親世帯等への給付金の支給〈調布っ子応援プロジェクト第10弾〉 **6000万円余**
(国重点支援交付金（推奨メニュー分）活用)
ひとり親世帯等の18歳以下（障害のある方は20歳まで）の児童へ1人当たり2万円の給付
(基準日：9/1) 申請不要プッシュ式（令和7年11月末支給予定）
〈対象〉児童育成手当受給世帯、就学援助対象世帯、生活保護受給の子育て世帯（3000人想定）
- ②保育園・幼稚園等への物価高騰支援 **4000万円余**
 - ★認可保育園・認証保育所等への物価高騰支援（都10/10 ※公立は市独自）3200万円余
食材料費及び光熱費の物価高騰分を支援（給食あり：月864円/人、給食なし：月396円/人）
 - ★幼稚園等への物価高騰支援（市独自）600万円余
食材料費及び光熱費の物価高騰分を支援（給食あり：月864円/人、給食なし：月396円/人）
 - ★認可外保育施設への物価高騰支援（都10/10）100万円余
長引く物価高騰の影響に伴う利用者負担の増加を回避するため支援（月1.3万円/施設）

(2) 国・都支出金、寄附金を活用した事業の実施 **合計4100万円余**

- ①個人住宅向け防犯機器等の購入補助事業（増額） **1000万円余**（都10/10）
- ②ケアプランデータ連携活用促進事業 **1500万円**（都10/10）
- ③緊急輸送道路耐震化促進事業補助金 **1300万円余**（国1/2・都1/3）
- ④児童館、小・中学校備品購入等 **200万円**（指定寄附金活用）

(3) 前年度繰越金活用計画に基づく財政基盤の強化（基金の充実） **合計19億9700万円余**

- ★財政調整基金積立金 3億円 ★公共施設整備基金積立金 9億7700万円余
- ★都市基盤整備事業基金積立金 3億4000万円 ★子ども・若者基金積立金 3000万円
- ★ふるさとのみどりと環境を守り育てる基金積立金 1億5000万円
- ★市庁舎整備基金 2億円

(4) その他新規取組・追加財政需要等への対応 **合計1億200万円余**

- ①自動運転バスの実証実験に向けた調査 **3000万円**
北部地域における公共交通の確保に向けた自動運転バスの導入可能性調査
- ②中学生を対象とした適応指導教室の開設準備経費（工事・備品購入等） **3100万円余**
- ③市庁舎窓口等の安全対策 **300万円**
- ④過年度返還金等 **計3800万円余**
 - ★国・都支出金過年度清算返還金（介護保険事務費）200万円余
 - ★介護保険事業特別会計繰出金 900万円余
 - ★障害者援護施設負担金過年度清算返還金 2100万円余
 - ★特別養護老人ホーム負担金過年度清算返還金等 400万円余

口繰越明許費設定 4事業

- ①ふれあいの家（上石原）施設改修事業費 ②保育園（上石原）施設改修事業費
- ③緊急輸送道路耐震化促進事業補助金 ④消防団機械器具置場（第3分団）移転設計費